



海洋カヌー体験



活動内容	玄海の海岸は遠浅で初めてのカヌー活動に最適です。波を受けながらカヌーを自在にこぐことは難しいですが、海水浴などとは違った素晴らしさや楽しさがあります。活動範囲の設定や監視体制の打ち合わせを行い、安全な活動を提供します。
------	---

対象	必要時間	活動人数	活動形態
小学校4年生以上	3時間	84名まで	一斉 グループ(最大1艇6名)
活動場所	必要引率者	活動適正期間	自然・感性
海浜	総括責任者(1名) 水際監視(1~2名) 海中監視(カヌー1艇につき1名)	6~9月のみ実施可	◎
			創意工夫
			◎
			主体・計画
			◎
			協調・協働
			◎
			粘り強さ
			◎
			人間関係
			◎

活動の流れ	利用団体		「玄海の家」職員	
	事前	【会議】海会議(会議室)※9:00(午前)、13:00(午後)		【会議】海会議(会議室)
		気象条件・参加人数・活動内容・監視体制・使用ロッカー・活動場所・海浜集合時刻等の確認		
		カヌーの最大出艇数 7艇×2ヶ所=14艇		※活動が実施可能かの判断を行う ※カヌーの出艇数に応じた活動範囲の設定
	活動	【集合】運動広場等(50分) ①着替えを済ませて集合(運動広場) ②準備運動、諸注意、操作説明 ③カヌー運搬 【集合】海浜 ①諸注意、海浜清掃(15分) ②海洋カヌー体験(30分) ③休憩(10分) (②+③)最大2クール ④カヌー運搬(運動広場)		
事後	事後	【片付】シャワー(海浜出入口)(30分) ・カヌーとライフジャケットを洗い、干す ・着替え(海浜出入口更衣室) ・更衣室・ロッカーは指導者が点検		【指導】カヌー活動上の指導 ・カヌーの操作説明、諸注意 ・ライフジャケット、ヘルメット着用 【指導】海浜活動上の指導 ・海浜清掃、諸注意 ※清掃後の海浜清掃用ネットを回収
		【指導】シャワー ・体の砂を洗い流すように指導 ・道具についた砂を洗い流すように指導		

引率者の役割	・ライフジャケットの着用確認 ・研修生と一緒に海に入り、安全を確認 ・有事の際に対応できるように陸上から研修生の監視 ・活動終了後のシャワーで、体と活動道具についた砂を洗い流すよう指導
活動の留意点	・帽子(つば付き)、ライフジャケット、ヘルメットの着用を厳守(安全管理のため) ・紫外線によるやけど防止のための着衣(ラッシュガード、Tシャツ等)は着用可 ・海の状況により、海水浴、ボディボードに変更の場合は、「玄海の家」職員と海会議にて協議の上実施(変更の場合は水泳帽が必要)
「玄海の家」で準備できるもの	カヌー、パドル、ライフジャケット、ヘルメット、水域制限ロープ、ボラ袋
利用団体で準備するもの	水筒、タオル、水着、帽子(つば付き)、救急医薬品、かかとのあるマリンシューズ ※水泳帽(海水浴、ボディボードに変更する場合)